

# 平成23年度 主要施策のポイント



国宝・久能山東照宮

平成23年2月17日



静岡市

# 平成23年度主要施策のポイント

## 目 次

1 平成23年度の重要政策	1
魅力あふれる交流・創造都市への転換	
快適で高品質な都市基盤の確立	
安全・安心な生活環境の整備	
持続可能な環境共生都市の実現	
2 予算の特徴	
(1) 子育て、教育環境の充実	2
(2) 地域資源を活かした交流の拡大	2
(3) 地域経済の活性化、雇用の創出	3
(4) 賑わいの創出と快適な都市づくり	3
(5) 地域材の活用	3
3 重要政策に即した主な施策(一覧)	
魅力あふれる交流・創造都市への転換	4
歴史・文化・自然・産業等を活かした交流・創造都市への転換	
快適で高品質な都市基盤の確立	5
都心、副都心、地域拠点、生活拠点の整備	
交通・情報体系の整備	
安全・安心な生活環境の整備	6
自然災害への対応	
福祉・健康・医療への対応	
子育て・教育への対応	
雇用・生活対策への対応	
持続可能な環境共生都市の実現	8
低炭素社会の実現、自然環境との共生	
地域材の活用促進	
重要政策に即した主な施策(個票)	
魅力あふれる交流・創造都市への転換	9
快適で高品質な都市基盤の確立	41
安全・安心な生活環境の整備	55
持続可能な環境共生都市の実現	97

## 1 平成23年度の重要政策

### 魅力あふれる交流・創造都市への転換

本市は、南アルプスに代表される傑出した自然、日本平・三保の松原等からの富士山の眺望、徳川家康公にゆかりの歴史と文化、木工家具などの伝統産業等の豊富な潜在資源を有している。

特に、国宝に指定された久能山東照宮は、その歴史遺産としての価値が再認識され、市民の大きな誇りとなったところである。

大交流時代を迎え、世界規模での都市間競争が激化する中、「模型の世界首都」を目指したホビーフェアの成功例などを積み重ね、一層の交流の拡大や新たな価値の創造につなげ、本市の都市発展を目指していくことが重要となっている。

そこで、本市の魅力あふれる自然、歴史・文化、産業等を活かし、交流・創造都市への転換を図っていくための施策を推進する。

### 快適で高品質な都市基盤の確立

100万人を超える静岡都市圏の活発な都市活動を支え、国内外の交流人口の拡大を目指していくためには、快適で高品質な都市基盤の整備は必要不可欠の課題である。

静岡都心、清水都心、東静岡副都心においては、それぞれの特色に応じた整備の積極的な推進と連携の強化により、賑わいの創出を図る。

また、市内に配置していく地域拠点や生活拠点についても、民間事業者等との連携・協働により整備を進めていくため、様々な施策を推進する。

特に、移住・定住の促進は、各地区の活力を維持し、持続的な発展を目指していくうえでも重要な課題となることから、積極的な検討を進めていく。

### 安全・安心な生活環境の整備

異常気象によるゲリラ豪雨や地震といった自然災害はもとより、貧困・格差の拡大、雇用不安、医療・介護・年金、消費者被害、防犯、子育て・教育等、多くの問題や課題が発生し、市民の日常生活を取り巻く環境は、厳しさを増し不安定な状況となっている。

これらの問題・課題に的確に対処し、市民の誰もが安全・安心に生活できるよう、セーフティネットを構築していくなど、生活環境の更なる向上を図っていくための施策を推進する。

特に、安全・安心社会の実現に向けて、子どもや高齢者、障害のある人等に対するきめ細かな施策の推進に努めていく。

### 持続可能な環境共生都市の実現

地球規模で環境・エネルギー・食料の厳しい資源制約等の問題が顕在化している現在、環境との共生は人類共通の喫緊の課題となっている。

豊かで恵まれた自然環境を有する本市としては、長い日照時間や豊富な森林資源などを活かした環境と共生していくための施策の推進が求められる。

林業は、低炭素社会の実現に向けた新たな役割が期待されており、市内に都市部と広大な森林地帯を合わせ持つ本市としては、国土縮図型・政令指定都市としての特色を活かし、公共施設の木造化・木質化による木材利用の拡大の促進をはじめとした施策を積極的に推進する。

特に、中山間地域は、国土保全や水源涵養等の多面的な公益機能を有していることから、都市部に居住する市民の理解も得ながら、活性化に向けた施策を総合的かつ機動的に推進していく。

## 2 予算の特徴

### (1) 子育て、教育環境の充実

未来を築く子どもの健やかな育ちを社会全体で支援するとともに、安心して子育てができる環境を整えるための施策を実施する。

#### 子どもを産み育てるための支援事業の拡充等

国の制度に合わせ子ども手当の支給を拡充するとともに、子どもの入院、通院に係る保護者の経済的負担の軽減を図るため、引き続き子ども医療費助成を実施する。

また、妊婦健診事業に新たに歯科健診を加えるとともに、不妊治療費助成制度を拡充し不妊治療を行う夫婦の経済的負担の軽減を図る。

さらに、適切な養育を支援するため保健師や助産師等の専門的資格を持つ訪問員による養育支援訪問事業を開始する。

#### 保育環境の充実

待機児童縮減のため平成22年度に開設した待機児童園の着実な運営を推進するとともに、市立保育所職員を増員するほか、私立保育所への運営費助成を増額し、保育内容の充実を図る。

また、保育環境を充実させるため、市立保育所の3歳児以上の保育室に順次空調設備を整備するとともに、私立保育所の園庭芝生化の取り組みに対し助成する。

#### 教育支援体制の充実

特別な支援を必要とする幼児や児童・生徒を支援し、学習上の困難を改善するため、支援員等を増員する。また、いじめや不登校等の児童・生徒の心の問題や家庭環境等の問題に対応するため、スクールカウンセラーの配置時間や、スクールソーシャルワーカーの派遣人数を拡大する。

さらに、学校図書館の充実を図るため、学校司書の配置を12学級以上の学校から10学級以上の学校に拡大する。

### (2) 地域資源を活かした交流の拡大

国内のみならず世界に誇れる地域資源を活かし、官民の協働によりその魅力を情報発信し、交流の拡大と新たな価値の創造につなげる施策を実施する。

#### 国宝・久能山東照宮の魅力を発信

国宝指定された久能山東照宮の文化財としての魅力を発信するため、シンポジウムの開催やメディア関係者の招聘事業等を実施するとともに、歴史資料や美術工芸品等を含めた学術的な総合調査を実施する。

#### 「ホビーのまち静岡」の推進

140万人を超える来場者が訪れ、ホビーや本市の魅力をアピールした「静岡ホビーフェア」を引き継ぐ事業として、民間が開設する「(仮称)静岡ホビーミュージアム」に助成を行うなど、「ホビーのまち静岡」を推進する。

#### シティプロモーションの推進

集客交流都市を目指して、「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業を引き続き実施するとともに、魅力ある地域資源の情報発信、経済交流促進のため、23年度はソウル市における情報提供コーナーの設置や旅行商品のテレビショッピングの実施等の海外プロモーション活動を行う。

### (3) 地域経済の活性化、雇用の創出

世界経済は景気は緩やかに回復しているものの、我が国の景気は足踏み状態にあり、引き続き厳しい地域経済や雇用情勢を踏まえ、地域経済の活性化と市民の新たな雇用確保を図るための施策を実施する。

#### 企業支援等の実施、中小企業融資制度の拡充

新商品開発、企業立地などに対し引き続き助成を行うとともに、リーマンショック等により減少した清水港コンテナ貨物量の増加のため、コンテナ貨物誘致に対する助成枠を増額する。

また、中小企業への融資制度のうち、創業者支援制度を拡充するとともに、新たに小規模事業者の経営改善に係る資金への利子補給を行う。

#### 緊急雇用創出事業の実施

雇用、就業機会を創出・提供し、生活の安定を図るため、ふるさと雇用再生特別対策事業、緊急雇用創出事業を実施する。45事業 雇用創出効果212人

### (4) 賑わいの創出と快適な都市づくり

賑わいと交流を創出する静岡、清水、東静岡の拠点整備に加え、都市機能を補完する地域拠点、地域の個性を発揮する生活拠点の整備を推進するとともに、道路ネットワークの構築を推進し、快適で質の高いまちづくりを実現する。

#### 市街地再開発、駅周辺整備、土地区画整理事業の推進

呉服町地区、鷹匠地区、清水駅西地区の再開発事業を促進するほか、新たに南町地区、草薙地区の再開発事業に助成する。

また、交通環境の改善や交通結節点機能を向上させるため安倍川駅、草薙駅周辺の整備を実施する。

さらに、整備の完了を目前にしている東静岡、大谷、清水駅西の各区画整理事業を引き続き推進し、魅力ある都市拠点や良好な住環境を創出する。

#### ② 道路ネットワークの整備

多彩な交流と活発な都市活動を支えるため、日の出町押切線等の街路事業や国道362号等の道路事業を推進し、交通アクセスの改善、向上を図る。

### (5) 地域材の活用

林業の振興、森林が持つ環境に対する公益的機能の維持、さらに木材の本来あるべき循環型資源としての利用促進を図るための施策を実施する。

#### 地域材活用助成の拡充

市産材を活用する住宅建築に対する助成制度を引き続き実施するとともに、中山間地域への移住者に対しては助成の拡充を新たに実施する。

また、21年度に創設した民間幼稚園等の公益的施設に対して引き続き助成を行い、市産材の活用を促進する。

#### 公共施設への地域材の活用

昨年10月に施行された「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」の趣旨を踏まえ、足久保小学校特別教室棟、清水船越老人福祉センターを市産材を活用した木造構造で建設するほか、仮称安倍消防出張所庁舎などの内装材にも市産材を活用していく。



### 3 重要政策に即した主な施策(一覧)

#### 魅力あふれる交流・創造都市への転換

欄外 は「2 予算の特徴」に掲げた事業

区分の は新規事業、 は拡充事業、 は臨時的事業

#### 【歴史・文化・自然・産業等を活かした交流・創造都市への転換】

6,760,386 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
1	国宝・久能山東照宮関連事業(シンポジウム開催、観光PRほか)	☆	8,573	生活文化局	10
			10,000	経済局	11
2	公園整備事業(日本平公園整備、駿府公園再整備)		388,900	都市局	12
3	自然環境保全事業(南アルプス世界自然遺産登録推進事業ほか)		27,961	環境局	13
4	清流の都創造事業		14,300	環境局	14
5	日本平動物園再整備事業	☆	1,377,386	生活文化局	15
6	登呂博物館開館1周年記念事業等		62,349	教育委員会	16
7	企業支援、創業支援事業 (企業立地促進助成、創業支援資金等利子補給、新商品等開発助成ほか)	○ ☆	478,800	経済局	17
8	仮称こどもクリエイティブタウン整備事業	☆	330,085	経済局	18
9	清水港振興事業(マグロまつり、コンテナ航路誘致、普及促進事業)		72,430	経済局	20
10	シティプロモーション推進事業(海外プロモーション、ブランド認証ほか)		76,165	経済局	22
11	イベント開催助成事業 (大道芸、静岡まつり、みなと祭り、安倍川花火、グルメ王国ほか)	○ ☆	257,615	経済局	24
12	「お茶のまち静岡」推進事業(茶園改植助成、茶文化振興ほか)		34,337	経済局	27
13	「ホビーのまち静岡」推進事業 (ホビーミュージアム助成、ホビーウィーク助成ほか)	☆	107,760	経済局	29
14	農業振興事業(都市農家支援、県果樹研究センター誘致ほか)	☆ ◎	708,391	経済局	30
15	農業集落排水事業	☆	432,300	経済局	31
16	林業振興事業(林道整備、地域材活用促進ほか)	○ ☆	730,939	経済局	32
17	由比漁港整備事業		1,036,469	経済局	35
18	用宗漁港、用宗海岸整備事業		435,388	経済局	36
19	中山間地域振興事業 (移住促進、おらんとこのこれ一番、木質バイオマスボイラー設置ほか)	○ ☆	166,648	経済局	37
20	姉妹都市・友好都市交流事業(カンヌ市、フエ市交流)		3,590	生活文化局	39

※当初予算額の( )書きは一部再掲した額。それぞれの項目ごとの合計にはその数値を含む。

快適で高品質な都市基盤の確立

欄外 は「2 予算の特徴」に掲げた事業

区分の は新規事業、 は拡充事業、 は臨時的事業

【都心、副都心、地域拠点、生活拠点の整備】

9,913,806 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
21	市街地再開発事業（呉服町、南町、清水駅西、草薙駅南口） （優良建築物等整備事業 鷹匠、清水駅西）		1,739,640	都市局	42
22	地域総合整備資金貸付事業	☆	2,318,000	経営管理局	44
23	土地区画整理事業（東静岡、清水駅西、大谷、三保羽衣）		4,968,226	都市局	45
24	駅周辺整備事業（紺屋町地下道整備、安倍川駅・草薙駅周辺整備）		787,940	都市局	47
25	大谷・小鹿地区まちづくり計画事業		100,000	都市局	49

【交通・情報体系の整備】

15,732,102 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
26	街路整備事業		4,321,397	都市局	50
27	道路新設改良事業		10,749,785	建設局	51
28	新東名スマートIC設置促進事業		245,330	建設局	52
29	自転車道ネットワーク整備事業		246,000	建設局	53
30	道路情報等提供システム構築事業		169,590	建設局	54

※当初予算額の( )書きは一部再掲した額。それぞれの項目ごとの合計にはその数値を含む。

安全・安心な生活環境の整備

欄外 は「2 予算の特徴」に掲げた事業

区分の は新規事業、 は拡充事業、 は臨時的事業

【自然災害への対応】

2,437,885 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
31	浸水対策推進プラン事業(河川)		451,000	建設局	56
32	下水道施設整備事業(雨水)		1,229,621	上下水道局	57
(37の 一部)	市民福祉を推進する事業(災害時要援護者避難支援推進事業)【再掲】	◎	(17,661)	保健福祉 子ども局	63
33	消防施設整備事業 (消防本部・石田消防署、仮称安倍消防出張所、消防団庁舎)	☆	500,940	消防局	58
34	消防救急広域化推進事業	☆	13,967	消防局	60
35	水防活動事業(洪水ハザードマップほか)	☆	58,396	経営管理局	61
36	建築物耐震対策事業(木造住宅耐震補強事業費助成ほか)		166,300	都市局	62

【福祉・健康・医療への対応】

27,179,801 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
37	市民福祉を推進する事業 (日常生活自立支援、生活保護扶助事業ほか)		12,936,992	保健福祉 子ども局	63
38	障害のある人の生活を支える事業 (精神障害者地域生活移行支援、民間障害者福祉施設整備費助成ほか)	○ ☆	8,884,508	保健福祉 子ども局	65
39	人間関係豊かな長寿のまちを確立する事業 (24時間対応定期巡回・随時対応サービス、民間特別養護老人ホーム等 建設費助成、清水船越老人福祉センター改築ほか)	○ ☆	1,854,589	保健福祉 子ども局	69
40	健康づくりの推進事業(がん対策、各種予防接種、医師等確保対策、 自殺対策、急病センター・こころの健康センター建設)	○ ☆	3,015,109	保健福祉 子ども局	72
(41の 一部)	子どもを産み育てるための支援事業(妊婦健康診査)【再掲】	○	(488,603)	保健福祉 子ども局	78

※当初予算額の( )書きは一部再掲した額。それぞれの項目ごとの合計にはその数値を含む。



【子育て・教育への対応】

26,990,868 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
41	子どもを産み育てるための支援事業 (子ども手当、子ども医療費助成、不妊治療助成、養育支援訪問事業ほか)	◎ ○ ☆	16,746,691	保健福祉 子ども局	77
42	保育環境を充実させる事業 (市立保育所空調設備整備、私立保育所園庭グリーン化助成、私立保育所等助成ほか)	◎ ○	8,457,937	保健福祉 子ども局	81
43	特別支援教育の推進(特別支援教育推進、特別支援教育センター運営ほか)	○	141,455	教育委員会	83
44	教育相談体制の充実 (スクールカウンセリング、スクールソーシャルワーカー活用)	○	83,835	教育委員会	84
45	学校図書館教育の推進	○	56,786	教育委員会	85
46	高等学校の整備 (仮称清庵地区新構想高等学校建設、市立高等学校科学探究科運営)	◎ ☆	1,499,639	教育委員会	86
47	子育て世帯住宅取得支援事業		4,525	都市局	87

【雇用・生活対策への対応】

14,954,053 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
48	雇用促進対策事業(緊急雇用事業)	☆	455,646	経済局	88
49	地域コミュニティ活性化事業(自治会・町内会関係助成)		556,698	生活文化局	89
50	生涯学習施設建設事業	☆	711,962	生活文化局	90
51	水道施設整備事業(水相互運用、鎌田配水場、由比浄水場)	☆	2,916,300	上下水道局	91
52	生活交通対策事業(バス路線維持対策、バス路線維持費助成)		342,251	都市局	93
53	情報化推進事業(自主共聴施設デジタル化、衛星ブロードバンド整備助成)		25,500	経営管理局	94
54	公営住宅整備事業(富士見団地)		1,160,000	都市局	95
55	下水道施設整備事業(汚水)		8,785,696	上下水道局	96

※当初予算額の( )書きは一部再掲した額。それぞれの項目ごとの合計にはその数値を含む。

## 持続可能な環境共生都市の実現

欄外 は「2 予算の特徴」に掲げた事業

区分の は新規事業、 は拡充事業、 は臨時的事業

### 【低炭素社会の実現、自然環境との共生】

2,069,880 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
56	地球温暖化対策推進事業 (次世代自動車普及促進、見える化、太陽光発電施設助成ほか)	◎ ☆	112,074	環境局	98
(19の 一部)	中山間地域振興事業(木質バイオマスボイラー設置)【再掲】	☆	(84,000)	経済局	38
(3の 一部)	自然環境保全事業(生物多様性地域戦略策定)【再掲】	☆	(1,788)	環境局	13
57	環境低負荷型都市建設事業 (資源循環センター啓発施設運営、ごみ等収集ほか)	◎ ☆	1,836,018	環境局	102
(55の 一部)	下水道施設整備事業(中島浄化センター汚泥燃料化)【再掲】		(36,000)	上下水道局	96

### 【地域材の活用促進】

418,767 千円

No	主な施策・事業	区分	当初予算額 (千円)	局名	頁
(16の 一部)	林業振興事業(地域材活用促進事業)【再掲】	○ ☆	(91,200)	経済局	34
58	公共施設への地域材の活用 ・足久保小学校特別教室棟建設事業(木造2階建)	☆	69,757	教育委員会 保健福祉 子ども局	105
	・清水船越老人福祉センター改築事業(木造平屋建)(39の一部)【再掲】	☆	(257,810)	保健福祉 子ども局	

※当初予算額の( )書きは一部再掲した額。それぞれの項目ごとの合計にはその数値を含む。

# I 魅力あふれる

## 交流・創造都市への転換

## (1) 国宝・久能山東照宮関連事業について(生活文化局)

### 臨時 ① 久能山東照宮総合調査事業

1,600 千円

○目的 久能山東照宮には、国宝に指定された建造物のほか歴史資料、美術工芸品等多様な文化財が多数保存されているが、静岡市として、それらを総合的に調査研究するなどの学術的な取り組みは、今までなされてこなかった。家康没後400年に向けて総合調査を実施することにより、久能山の価値を全国に正しくアピールするための基盤作りを行う。

○事業概要 建築、美術工芸、文献史学等各分野の専門家からなる調査委員会を結成し、調査報告書「久能山史」と、史跡「久能山」保存管理計画の作成に向けての基礎調査を実施する。

### 臨時 ② 歴史シンポジウム事業

700 千円

○目的 国宝に指定された久能山東照宮 本殿・石の間・拝殿を中心に、東照宮建築の歴史的な意義と文化財としての魅力について、理解を深め、その情報を内外に発信する。

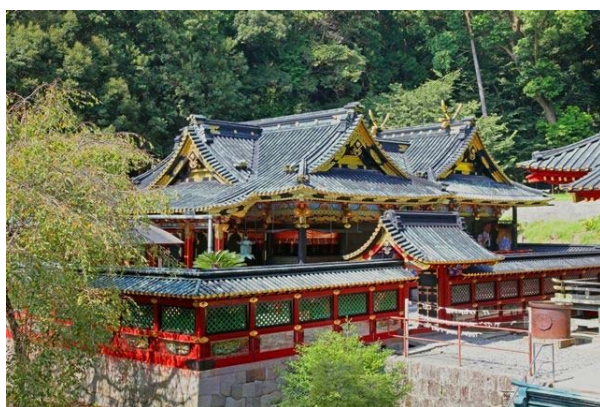
○事業概要 東照宮建築の調査研究をすすめている大学教授などを講師に招き、シンポジウムを開催する(6月上旬を予定)。

### 臨時 ③ 防災施設改修事業助成

6,273 千円

○目的 文化財の保護のため、経年劣化が進んでいる防災施設改修事業への助成を行う。

○事業概要 久能山東照宮本殿・石の間・拝殿ほか12棟の建造物の防災施設改修を行う久能山東照宮へ助成する。



久能山東照宮



## (1)国宝・久能山東照宮関連事業について(経済局)

### 臨時 ① 観光戦略アクションプログラム推進事業

10,000 千円

○目的 都市イメージの向上、国内外からの入込客増による地域経済の活性化を図る。

#### ○事業概要 1 国宝・久能山東照宮の全国アピール事業

首都圏及び空港就航都市からメディア関係者を招聘し、市内を周遊してもらうことで国宝指定された久能山東照宮をはじめ、本市の地域情報をテレビ番組放映や誌面掲載により発信する。

#### 2 観光商品造成モニターツアーの開催

旅行者のニーズを活かした本市ならではの観光モデルコースを造成するため、首都圏、空港就航都市の方を対象にモニターツアーを実施する。

#### 3 「仮称こども旅先案内人」育成事業

静岡市の観光についての子どもたちへのアンケートの実施や、子どもたちによる修学旅行生への観光案内を実施し、観光資源に対する造詣と、地域への誇りの醸成を図る。



久能山東照宮



日本平山頂からの富士山



## (2) 公園整備事業について(都市局)

### ① 日本平公園整備事業

354,000 千円

(財源:国補助金146,150千円  
市債 183,400千円)

○目的 快適で個性ある魅力的な都市空間の創出の実現に向け、都市公園の充実を図るため、日本平山頂整備を実施する。

○事業概要 用地取得、アクセス道路外築造工事及び調整池築造工事を実施する。  
全体面積:33ha、第1期事業費:約21億円

### ② 駿府公園再整備事業

34,900 千円

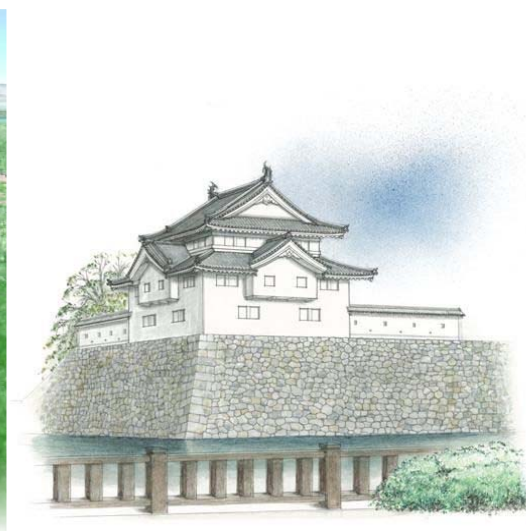
(財源:国補助金13,500千円  
市債 14,800千円)

○目的 歴史を感じる公園として、市民がより親しむことができ、全国に誇れる公園を目指し、駿府公園の再整備を実施する。

○事業概要 坤(ひつじさる)櫓建設工事(平成23~25年度継続工事)等を実施する。  
構造:木造3層、建築面積:277㎡、工事費:5.4億円



日本平公園整備イメージ



坤櫓完成予想図



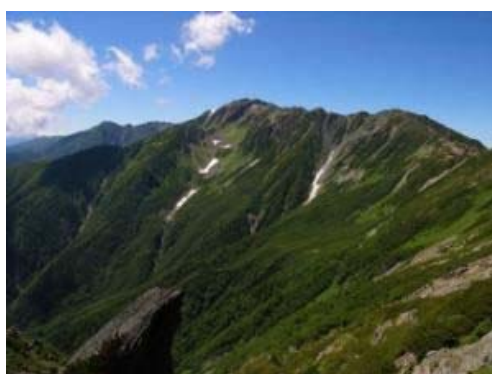
### (3) 自然環境保全事業について(環境局)

#### ① 南アルプス世界自然遺産登録推進事業

26,173 千円 (財源: 県補助金20,000千円)

○目的 南アルプスの世界自然遺産登録活動を推進する。

○事業概要 南アルプスの学術的知見を集積するとともに、その豊かな自然環境、エコツーリズム等を紹介するホームページを作成し、国内外に情報を発信する。



間ノ岳



ライチョウ

#### 臨時 ② 生物多様性地域戦略策定事業

1,788 千円

○目的 本市における生物の多様性の保全及び持続可能な利用に関する地域戦略を定めることにより、豊かな自然の恵みの享受と継承を目指す。

○事業概要 平成22年度に実施した基礎調査等をもとに生物多様性地域戦略を策定し、冊子の作成、ホームページの活用、シンポジウムの開催などにより市民への周知を図る。



南アルプスのお花畑



ミヤマシジミ

## (4) 清流の都創造事業について(環境局)

### ① 「清流の都」創造プロジェクト事業

5,300 千円 (財源: 財産収入535千円  
諸収入1千円)

○目的 安倍川、藁科川、興津川などの清流に象徴される本市の豊かな自然環境を市民、事業者、行政の協働により保全し「清流の都・静岡」を創造する。

○事業概要 市街地における「やすらぎと清流」をイメージさせる事業として、駿府公園の紅葉山庭園で「家康公ほたるの集い」を開催するほか、清流監視員による河川のレジャー客へのマナー指導などの実施により、河川環境の保全及び意識啓発を図る。



清流監視員によるマナー指導



清流連携交流事業(パネルディスカッション)

### ② 緑化奨励助成

9,000 千円

○目的 住宅や事業所の緑化により、緑あふれる環境の創出、快適な生活環境の創造並びに都市緑化の促進を図る。

○事業概要 住宅や事業所の屋上、壁面、まちかど(庭や駐車場等)の緑化及び生垣設置に対し、助成を行う。



生垣施工例



屋上緑化施工例

## (5) 日本平動物園再整備事業について(生活文化局)

### 臨時 ① 日本平動物園再整備事業

1,377,386 千円

(財源: 国補助金 123,250千円  
市債 1,124,700千円)

○目的 開園から41年を経過し、動物園に求められる社会的役割が変化していることに対応するため、リニューアルを行う。動物を間近で観察できるような展示を取り入れ、動物の生態を始め、野生動物の保護あるいは環境問題等についても、楽しみながら学ぶことのできる施設として整備する。また、小動物とのふれあい施設を拡張整備し、動物愛護など情操教育の場としての機能も、更なる充実を図る。

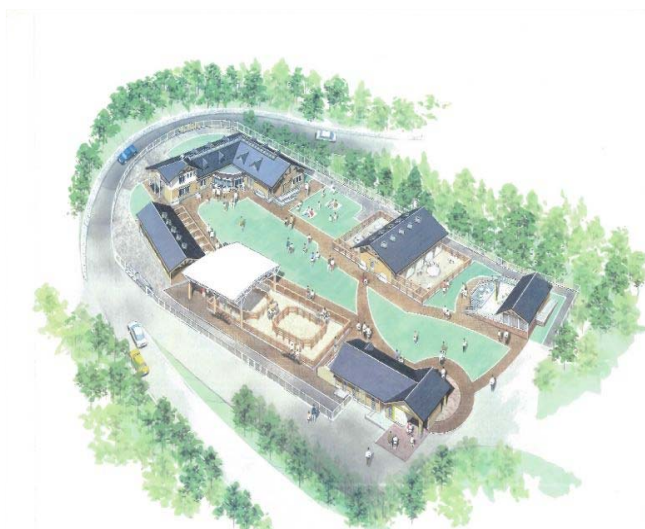
○事業概要 総事業費 約6,900,000千円

事業期間 平成19～24年度

(平成23年度事業)

- ・ペンギン館、レッサーパンダ館、ビジターセンター建設工事
- ・ふれあい動物園第二期工事
- ・入園ゲート建設工事
- ・進入路整備工事
- ・類人猿舎外建設工事実施設計

### ふれあい動物園イメージ図





## (6) 登呂博物館開館1周年記念事業等について(教育委員会)

### ① 登呂博物館管理運営事業

62,349 千円

(財源: 使用料 16,540千円  
財産売払収入 2,613千円  
諸収入 131千円)

○目的 登呂遺跡の価値を全国に発信するため、リニューアルした登呂博物館の管理運営、展示、教育普及活動、調査研究活動等を行う。

○事業概要 登呂博物館開館1周年記念事業として、「発掘された日本列島2011」を開催する。

この事業は、文化庁が全国から5か所の博物館を選出して実施する事業であり、23年度は登呂博物館が選出された。

日本では年間9,000件を超える発掘調査が全国各地で行われており、その発掘された重要な遺跡・遺物の発掘速報展として最新の出土遺物を展示する。



登呂博物館外観



展示

## (7) 企業支援、創業支援事業について(経済局)

### ① 企業立地促進助成

450,000 千円

○目的 市内への企業の進出・市内における企業の定着を促進し、地域産業の高度化、活性化及び雇用機会の拡大を図る。

○事業概要 ・工場等設置事業(補助対象:雇用・用地取得費・設備投資費)  
・事務所賃借事業(補助対象:建物賃借料)  
・富士山静岡空港関連産業開設事業(補助対象:建物賃借料・事務機器購入費等)

### 拡充 ② 創業支援資金利子補給事業

4,000 千円

○目的 新規創業を促進し、本市経済の活性化を図る。

○事業概要 市内に1年以上居住し、かつ、市内で創業しようとする事業者、又は創業5年未満の事業者に対し、5年間、0.97%の利子補給を実施。  
(対象者、利子補給率等の見直しによる拡充)

### 臨時 ③ 小規模事業者経営改善資金利子補給事業

3,700 千円

○目的 小規模事業者の事業の経営改善を促進し、事業資金の融通の円滑化を図る。

○事業概要 日本政策金融公庫による小規模事業者経営改善(マル経)資金を借りた市内の事業者に対し、1年間、1%の利子補給を実施。

### ④ SOHOしずおか運営費助成

14,500 千円

○目的 起業精神にあふれる人材の発掘や本市産業の牽引役となることが期待される起業家の育成を図る。

○事業概要 SOHO事業者や起業を志す人への支援を行う「SOHOしずおか」の運営費を助成。

### ⑤ 新商品等開発事業費助成

6,600 千円

○目的 新市場開拓、販路拡張等への助成により、市内製造業界の振興発展を図る。

○事業概要 中小製造業者の新商品の開発経費及び産業財産権の出願費用に対する助成。

・新商品開発事業、特許、実用新案、意匠、地域団体商標に係る出願事業

## (8) 仮称こどもクリエイティブタウン整備事業について(経済局)

### 臨時 ① 仮称こどもクリエイティブタウン建設事業

321,948 千円

(財源: 国補助金144,000千円  
市債 129,600千円)

○目的 子どもたちを対象に仕事体験、ものづくり体験等を行う場を提供し、次世代の創造人を育成することを目的とする。

○事業概要 清水駅西第一地区再開発ビル内に、仮称こどもクリエイティブタウンを建設する。

事業箇所: 清水区辻一丁目地内

JR清水駅西第一地区再開発ビル3、4階 約1,800㎡

平成24年10月開館予定

内容: 3階 こどもバザール[仕事体験]

4階 こどもファクトリー[ものづくり体験]

内装整備工事費 200,000 千円

用地取得費 121,000 千円

土地鑑定評価委託料 398 千円



こどもクリエイティブタウン 仕事体験イメージ図



臨時 ② 仮称こどもクリエイティブタウン開設準備事業

8,137 千円

(財源: 県補助金 5,961千円  
ほか)

- 目的 平成24年10月に開館予定の仮称こどもクリエイティブタウンの周知及び協力人材等の確保に向けてプレイベント等を実施する。
- 事業概要 仮称こどもクリエイティブタウンで行うプログラムの試行と施設PRを兼ねて、プレイベント、キャラクター等公募事業及び検討委員会などを実施する。

全体企画費 (検討委員会の開催、指定管理者選定等)	562 千円
プレイベント「ミニ・しずおか」及び 体験プログラム検証事業	7,085 千円
愛称・キャラクター公募・選定事務	490 千円

## (9) 清水港振興事業について(経済局)

- ① シティプロモーション推進事業 11,000 千円(財源:国補助金 7,517千円)  
    (「まぐろのまち静岡」推進事業)

○目的 水揚量日本一の「マグロ」をテーマにしたイベントの実施により、  
「まぐろのまち静岡」をアピールしていく。

○事業概要 清水港マグロまつり2011(第5回)

開催日 平成23年10月9日

会場 JR清水駅東口イベント広場ほか

内容 マグロ解体ショー、マイナス60度体験 ほか



会場全景(平成22年10月10日)

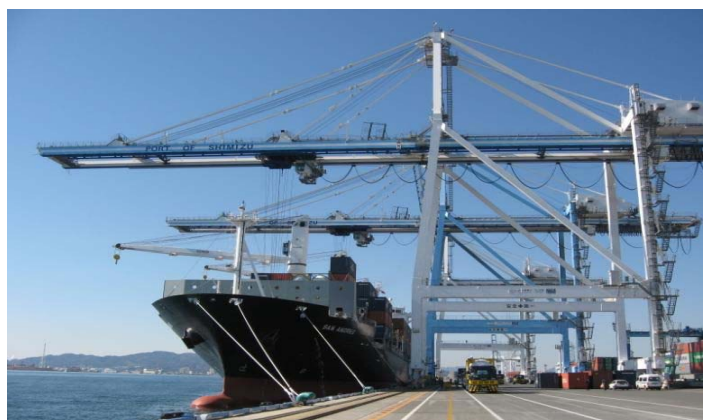


マグロの解体ショー

- ② 清水港コンテナ航路誘致事業 50,000 千円

○目的 コンテナ新規航路誘致及びコンテナ貨物誘致を実施することにより、  
清水港の利用促進を図り、静岡市の経済活性化につなげていく。

○事業概要 誘致助成を実施する清水港コンテナ航路誘致委員会に対し負担金を  
拠出する。



新興津埠頭  
コンテナ荷役風景

### ③ 清水港普及促進事業

11,430 千円

○目的 市、県及び民間で組織し、客船や帆船の誘致を行っている「清水港客船誘致委員会」へ負担金を拠出すること等により、清水港に市民が憩い、賑わいを創出することを目的とする。

○事業概要 客船誘致を実施する清水港客船誘致委員会に対する負担金拠出等

- ・誘致活動の実施(国内、海外)
- ・清水港寄港歓迎事業の実施(客船、帆船)
- ・広報活動の実施(HPや業界紙へ清水港のPR) 等



帆船入港時の日の出岸壁の様子

## (10) シティプロモーション推進事業について(経済局)

- ① シティプロモーション推進事業 **74,667 千円**  
 (国内および海外プロモーション事業等) (財源: 県補助金 46,733千円)

○目的 集客交流都市の実現に必要な、情報発信、経済交流促進事業を実施することにより、都市のイメージの浸透・知名度の向上を図る。

○事業概要 1 「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業 10,192千円

さくらももこ氏のイメージキャラクターを使用し、PR活動を実施

2 国内プロモーション事業 540千円

・ホームページ管理運営経費

本市シティプロモーションの総合的ポータルサイトの管理運営

3 国外プロモーション事業 11,684千円

・旅行ブログ運営事業経費

韓国向けに、インターネットを利用し「静岡市旅行」を素材とした体験記を掲載

臨時 ・プロモーションレポーター事業経費

在日外国人等による、海外プロモーションの提案及び旅行ブログへの参画

臨時 ・マッチングメディア事業経費

海外メディアに対する取材・撮影支援

臨時 ・トラベルカフェ出展事業経費

韓国ソウル市において、静岡市情報提供コーナーをカフェに出展

臨時 ・テレビショッピング事業経費

静岡市旅行をメインとした旅行商品をテレビにて販売

4 しずチカ情報ポケット等管理運営事業 51,531千円

静岡駅北口マルチビジョン保守点検・管理運営

静岡駅北口情報提供コーナー管理運営



しずチカ情報ポケット



「静岡市はいいねえ。」キャンペーン事業  
(ウェルカムフラッグ)

② シティプロモーション推進事業  
(静岡市ブランド認証事業)

1,498 千円

○目的 静岡市ならではの魅力ある製品又は商品を静岡市ブランドとして認証し、PRすることで、本市の認知度を高めシティプロモーションを推進する。

- 事業概要
- 1 静岡市ブランド認証専門委員会の運営
  - 2 静岡市ブランド認証の募集及び決定業務
  - 3 静岡市ブランド認証式の開催
  - 4 過年度認証品のPR





## (11) イベント開催助成事業について(経済局)

○目的 イベント開催を通じ本市の魅力を情報発信し、集客の拡大と賑わいの創出を図る。

### 拡充 ① 大道芸ワールドカップ開催費助成 107,480 千円

○事業概要 本市を代表するイベントであり、平成23年度は、第20回目を迎え記念大会として実施する。

(開催日) 平成23年11月3日～6日

(会場) 駿府公園、静岡駅前中心市街地 ほか

(主催) 大道芸ワールドカップ実行委員会



### 臨時 ② 静岡グルメ王国フェスト開催費助成 5,000 千円

○事業概要 ・しずおか食サミット

(内容) 食のアイデンティティを確認するシンポジウムの開催

(開催日) 平成23年5月

・しずおかグルメ大賞コンテスト

(内容) 新たな食を開発するコンテストの開催

(開催日) 平成23年5月～8月

・静岡グルメ王国フェスト

(内容) 新たな食のマーケティングを兼ねた食のイベントの開催

(開催日) 平成23年10月

(主催) 静岡グルメ王国フェスト実行委員会



③ 静岡まつり開催費助成 57,465 千円

○事業概要 徳川家康公が諸大名を引き連れて花見をしたという故事にならった大御所花見行列などの行事を行うイベントで、平成23年度で第55回目を迎える。

(開催日) 平成23年4月1日～3日

(会場) 駿府公園ほか

(主催) 静岡まつり実行委員会



④ 安倍川花火大会開催費助成 32,500 千円

○事業概要 静岡県中部地区を代表する花火大会であり、平成23年度で、第58回目を迎え、玉数約1万5千発を打ち上げる。

(開催日) 平成23年7月30日

(会場) 安倍川河川敷

(主催) 安倍川花火大会本部



⑤ みなと祭り開催費助成 51,120 千円

○事業概要 港かっぱれ総踊りや海上花火大会など、清水区を代表する夏のイベントで、平成23年度で第64回目を迎える。

(開催日) 平成23年8月5日～7日

(会場) さつき通り、日の出埠頭ほか

(主催) 清水みなと祭り実行委員会



⑥ しぞ〜かおでんフェア開催費助成 4,050 千円

○事業概要 静岡の伝統的な食文化である「静岡おでん」により、本市をPRするためのイベントで、平成23年度で第6回目を迎える。

(開催日) 平成24年2月中旬を予定

(会場) 青葉シンボルロード、中心市街地 ほか

(主催) しぞ〜かおでんフェア実行委員会



## (12)「お茶のまち静岡」推進事業について(経済局)

### ①「お茶のまち静岡」推進事業

3,737 千円

(財源:繰入金 3,737千円)

○目的 「静岡市のお茶」に関する様々な情報を広く発信し、「お茶のまち静岡市」のブランド化を推進

○事業概要 シティプロモーションの活動拠点の一つであるJR静岡駅に大型電照看板を設置するほか、「茶どころ日本一キャラバン隊」を組織し、企業等へ日本茶インストラクター等を派遣し、「お茶のまち静岡市」の魅力を啓発



### ② 茶園改植推進事業助成

13,500 千円

○目的 樹勢が衰え凍霜害を受けやすくなる高樹齢の茶樹の優良品種への改植を計画的に推進

○事業概要 茶樹を優良品種に改植する者に対し、その経費の一部を補助する。(1アール当たり25,000円の単価に実施面積を乗じて得た額の2分の1以内の額)

③ 防霜施設整備推進事業補助金 7,200 千円

○目的 本市の農業の基幹作物である茶の凍霜害を最小限に防ぎ、良質茶の安定生産を図る。

○事業概要 茶生産者が行う防霜施設整備経費に対する助成(平成23年度まで)

- ・防霜ファン整備(整備費の1/2以内を助成)
- ・防霜用棚式被覆施設整備(資材費の1/2以内を助成)



防霜ファン



防霜用棚式被覆施設

④ 茶文化振興事業 9,900 千円

(財源:繰入金 9,900千円)

○目的 茶どころ日本一計画に位置付けた「お茶が生活の一部となり心安らぐまちづくり」を進めることを目的とする。

- 事業概要
- ・市内小学5, 6年生を対象として「お茶の美味しい入れ方教室」の開催
  - ・お茶の日記念イベントの開催ほか  
(開催日) 平成23年10月(予定)  
(会場) 葵スクエア





## (13)「ホビーのまち静岡」推進事業について(経済局)

### ①「ホビーのまち静岡」推進事業 107,760 千円

○目的 地域産業の振興・活性化とホビーのまち「静岡」をPRする。

○事業概要 43,260 千円

**臨時** 1「仮称静岡ホビーミュージアム」設置事業

(内 容) 「静岡ホビーフェア」の後継事業として、JR静岡駅南口に民間事業により静岡ホビーミュージアムを開設する。地場産業への理解促進とホビーのまちの認知度向上を図るため、事業への支援を行う。

(場 所) 旧静岡アートギャラリー(駿河区南町・サウスポット静岡3階)

**臨時** 2 静岡ホビーフェア会場跡地整備ほか 14,500 千円

3 ホビーウィーク2011の開催費助成

(開催日) 平成23年5月8日～15日

(会 場) ツインメッセ静岡 ほか

(主 催) ホビーのまち静岡実行委員会

(内 容) 第50回静岡ホビーショーほか

4 クリスマスフェスタ2011の開催費助成

(開催日) 平成23年12月10日～11日

(会 場) ツインメッセ静岡

(主 催) ホビーのまち静岡実行委員会

(内 容) 模型と手作りホビーの祭典

50,000 千円





## (14) 農業振興事業について(経済局)

### 新規 ① 都市農家支援事業費助成

40,000 千円

- 目的 市街化区域農地で営農する農家の活動を支援することによって、静岡市の農業の振興を図り、市民への農産物の供給を促進するとともに、農地を保全し良好な農業環境を形成する。
- 事業概要 市街化区域農地において営農する農業者に対し、栽培、育苗、出荷、販売及び給水施設等の設置並びに農機具及び運搬機具等の取得に対する経費の一部を助成する。

### 新規 ② 地域ぐるみ朝市応援事業費助成

3,000 千円

- 目的 経営規模の小さな農家も加入する朝市等地域を挙げて事業をしていく団体を育成し、これまでの、生産だけの農業から加工・販売までの6次産業化を推進していく。
- 事業概要 朝市等地域ぐるみで6次産業化事業を展開する、市街化区域農地において営農する農業者が組織する団体に対し、農産物販売小屋の設置、販売宣伝用品、イベント開催経費等に対する経費の一部を助成する。



地元農業者による軽トラ朝市

### 臨時 ③ 静岡県果樹研究センター誘致事業

665,391 千円

- 目的 果樹の振興及び後継者の育成等を目的とし、静岡県果樹研究センターを県営畑総「茂畑地区」の創設非農用地等に誘致する。
- 事業概要 誘致用地の取得及び造成等を行う。  
用地取得、造成面積 13.5ha

## (15) 農業集落排水事業について(経済局)

### ① 農業集落排水事業会計

432,300 千円

(財源: 県補助金 111,100千円  
市債 124,800千円  
使用料 37,172千円  
繰入金 151,400千円  
ほか)

○目的 農業用水の水質保全、農業用排水施設の機能維持又は、農村の生活環境の改善を図り、併せて公共用水域の水質保全に寄与するため集落におけるし尿、生活雑排水等の汚水汚泥を処理する施設を整備し、もって生産性の高い農業の実現と活力のある農村社会の形成に資する。

○事業概要 1 施設管理業務 93,689 千円

- ・地元管理業務
- ・浄化槽保守点検業務
- ・その他修繕業務

臨時 2 施設整備事業 244,400 千円

- ・富厚里地区農業集落排水処理施設の建設  
平成27年供用開始予定
- ・平野処理施設機能強化工事

3 元利償還金

- ・公債元金 40,310 千円
- ・公債利子 48,099 千円

## (16) 林業振興事業について(経済局)

### ① 林道整備事業

499,093 千円

(財源: 国補助金 29,000千円  
 県補助金102,096千円  
 繰入金 111,000千円  
 市債 242,400千円  
 ほか)

○目的 森林施業の効率化、地域間の交流活性化、被災時における代替路としての機能を確保するため、林道開設工事及び改良工事等を実施する。

○事業概要	1 道整備交付金事業	191,104 千円
	・林道開設工事 林道横山線 ほか	178,973 千円
	・林道改良工事 林道樫ノ木峠線	12,131 千円



林道横山線(葵区横山)



林道樫ノ木峠線(葵区内匠)

	2 市単独林道事業	307,989 千円
	・林道開設工事 林道八重枯線 ほか	45,000 千円
	・林道改良工事 林道東俣線 ほか	179,240 千円
	・林道舗装工事 林道高山線 ほか	15,000 千円
	・路網整備計画委託 ほか	68,749 千円



林道八重枯線(葵区大間)



林道東俣線(葵区田代)

## ② 森林整備

140,646 千円

(財源: 県補助金 27,557千円  
財産収入 27,800千円  
繰入金 83,000千円)

○目的 木材生産機能とともに、水源のかん養、国土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の保全など森林の有する多面的機能を高度に発揮させ、健全で活力のある森林をつくる。

- 事業概要
- 1 いきいき森林づくり推進事業 83,926 千円  
市民共有の財産として森林を健全な姿で保ち、次の世代に伝えていくために創設した「静岡市森林環境基金」の運用益等を主な財源として実施  
(1)間伐  
(2)間伐作業道開設助成  
(3)林業生産施設整備事業助成  
(4)森林教室(昆虫観察、自然観察等)  
(5)林業作業員災害保険加入促進事業助成  
(6)新規参入者支度金助成事業助成
  - 2 民有林造成事業 22,500 千円  
林業の振興及び森林の公益機能の活用等を図るための造林、下刈及び除間伐等の施業に対する支援
  - 3 森林整備地域活動支援事業 26,230 千円  
集約化施業の取組に必要な森林情報の収集等の活動や間伐実施の基盤となる作業道の点検、修繕等に対する支援
  - 4 森林整備加速化・林業再生事業 7,990 千円  
間伐コストの低減を図るための高性能林業機械の導入に対する支援

拡充 ③ 静岡地域材活用促進事業

91,200 千円

(財源: 県補助金 20,000千円  
繰入金 71,000千円)

○目的 適正に管理された森林が持つ環境に対する公益的機能を維持するとともに、木材の本来あるべき循環型資源としての利用を促進する。

○事業概要 1 個人住宅建築主への柱・土台100本プレゼント事業

市産材を活用する新築及び増改築の建築主に対し、30万円(100本)を上限に柱・土台100本を提供する。200棟を予定。

拡充 中山間地域移住住宅の建築主に対しては、1戸あたり50万円を上限に割増助成する。

2 私立幼稚園等公益的施設建築主への建築用木材提供

市産材を活用する私立幼稚園、保育園の建築主に対し、1園当たり500万円を上限に建築用木材を提供する。



桜花幼稚園

臨時 3 市産材活用ライフスタイル情報発信基地開設

中心市街地に市産材を活かした商品、生活提案や、木材、木造住宅の性能や森林の公益的機能などの啓発などを行う情報発信基地を開設する。

場所 葵区呉服町一丁目

ミライエ呉服町2階

開設予定 平成23年6月



## (17) 由比漁港整備事業について(経済局)

### ① 由比特定漁港整備事業

285,000 千円

(財源: 国補助金 127,500千円  
市債 114,700千円  
ほか)

○目的 漁港施設内が狭隘であることによる漁船の多重係留、港内の静穏度不足、水産物の円滑な流通ができないことなどの解消のため、外港整備とこれに伴う防波堤整備や道路整備などを実施し、水産振興を図る。

○事業概要 南防波堤上部工 L=150m  
3・4・5・6号道路整備 ほか

### ② 農林漁業体験施設整備費助成

35,124 千円

(財源: 国補助金 35,124千円)

○目的 由比港漁業協同組合が建設する農山漁村活性化プロジェクト「交流体験施設」の事業費を助成し、水産物の流通消費の拡大を図る。

○事業概要 ・交流体験施設 補助対象事業費 70,249 千円  
助成額 35,124 千円  
平成24年供用開始予定

### ③ 漁業生産基盤等整備費助成

716,345 千円

(財源: 県補助金 495,830千円)

○目的 由比港漁業協同組合が建設する衛生管理型新荷捌所並びに製氷施設の事業費を助成することで、水産物の円滑な流通と漁港の衛生管理化を図り、桜えびブランドを強化する。

○事業概要 ・荷捌所 補助対象事業費 704,660 千円  
助成額 501,095 千円  
平成24年供用開始予定  
・製氷施設 補助対象事業費 287,000 千円  
助成額 215,250 千円  
平成24年供用開始予定



由比漁港全景

## (18) 用宗漁港、用宗海岸整備事業について(経済局)

### ① 用宗特定漁港整備事業

60,288 千円

(財源: 国補助金 30,000千円  
市債 27,000千円)

○目的 漁港の静穏度を向上させ漁船の航行の安全性を高めるとともに、流通交通の安定化を実現させるため、沖西防波堤と漁港道路の整備を実施し、漁業の振興を図る。

○事業概要 沖西防波堤上部工嵩上工事(L=45m)、西漁港道路改良(L=180m)



沖西防波堤平成23年度施工箇所



西漁港道路平成23年度施工箇所

### ② 海岸保全施設整備事業

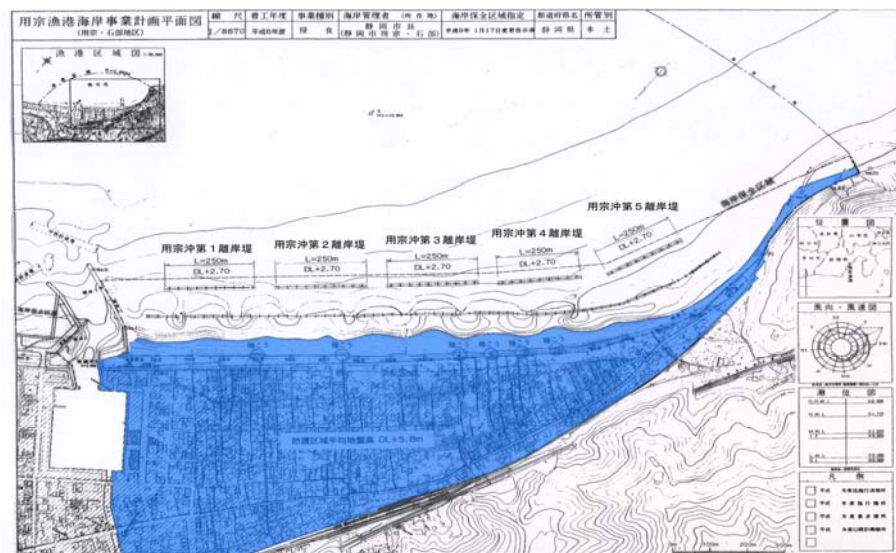
375,100 千円

(財源: 国補助金 186,800千円  
市債 168,100千円

ほか)

○目的 駿河湾岸海岸保全基本計画に基づき、漁港区域内の海岸保全区域を高潮、津波等による被害から守るための整備。

○事業概要 沖第3離岸堤築造工事(L=47m)、沖第4離岸堤築造工事(L=47m)、  
沖第5離岸堤 測量・設計(L=250m)



用宗沖離岸堤  
整備予定図

## (19) 中山間地域振興事業について(経済局)

### 拡充 ① 中山間地移住促進事業

8,600 千円

○目的 中山間地域の活性化と集落の維持のため都市部住民の移住を促進する。

○事業概要 移住用住宅の改修に対する助成制度の創設ほか



### ② おらんとこのこれ一番事業

15,360 千円

○目的 中山間地域の活性化と集落の維持を実現する。

○事業概要 地域資源を活用した活性化事業を自ら計画、実施する地域住民等により組織された団体に対し、事業計画立案への支援及び事業費への助成  
葵区清沢地区ほか3地区の団体を予定。

### 拡充 ③ 野生鳥獣被害対策事業

58,688 千円

(財源: 県補助金 13,275千円  
県委託金 1,140千円)

○目的 野生鳥獣による被害から農林産物を守り、経営意欲の低下を防ぐ。

○事業概要 1 野生鳥獣被害防除事業

被害対策用防除資材の購入等に対する助成

2 鳥獣被害対策緩衝地帯整備モデル事業

被害地区の里山林の除伐及び藪の刈払い

3 有害鳥獣捕獲に対する支援

有害鳥獣捕獲報償金、見回り報償金

新規 4 有害鳥獣被害防除活動への支援



臨時 ④ 白樺荘木質バイオマスボイラー設置事業

84,000千円(繰入金 84,000千円)

○目的 新たな木質燃料の活用により、木材利用の促進と地球温暖化対策を推進する。

○事業概要 南アルプス赤石温泉白樺荘に木質バイオマスボイラーを設置



南アルプス赤石温泉白樺荘



## (20) 姉妹都市・友好都市交流事業について(生活文化局)

### ① 姉妹都市交流事業

2,384 千円

- 目的 カンヌ市と静岡市の姉妹都市提携20周年を記念し、両市の友好関係を深めるとともに、今後のさらなる交流につなげるため、親善使節団の派遣等を実施する。
- 事業概要
  - ・親善使節団の派遣
  - ・カンヌ市来訪団の受入
  - ・姉妹都市提携20周年記念行事の開催

### ② フェ市日本語学校生招へい事業

1,206 千円

- 目的 友好都市であるベトナム フェ市との交流事業として実施するもので、人材育成による国際貢献を推進し、また、研修生が帰国後に友好都市交流におけるリーダー的役割を担うことが期待される。
- 事業概要

#### 1 フェ市日本語学校生招へい事業

平成20年度から3年間にわたり実施してきたフェ市日本語学校生招へい事業の新たな展開として、教育、産業、環境など新たな分野で活躍を期待される者2名を招へいし、市内で研修を実施する。

#### 2 フェ市職員派遣事業

新たな交流分野の洗い出しやJICA、自治体国際化協会事業の活用を推進するため、フェ市に職員2名を派遣し、現地調査、協議等を行う。

### 受入れイメージ

平成19年 フェ市研修員受入事業(JICA事業)



下水道開削工事現場視察



中島浄化センター視察



